

建築・構造について

現場とフィンチのチェック方式

35項目にわたるチェックリスト。

フィンチの施工管理は、現場を知り尽くしたスタッフが行っています。竣工までに35項目にわたるリストを独自の基準で作成し、単独判断で万が一ミスがあった場合のフォロー体制、設計事務所や施工会社との相互チェックと連絡体制により、責任の所在と修正の内容を数値で明確化しています。また、写真や報告書によって、施工時の各ポイントで報告書を提出し、責任の所在を明確化しています。

長期にわたって使っていただくマンションに対する、フィンチの責任を果たすため、法律で定められた項目に加えて、内部チェックシステムを構築しています。

マンション建設の内部監査体制チェックリスト

項目	NO	チェック項目	内容、方法等	確認日	担当者	手帳・記録
① 社内体制の整備	1-1	内部監査を行う組織・役割の整備		H18.8.30		1-1 内部監査組織 2-3 実施設計、現場管理体制 3-4 監理報告書の提出 4-2 工事写真の提出 4-3 監理報告書の提出 5-5 配筋検査の確認 6-1 竣工検査の実施 6-2 消防竣工検査の確認 6-3 建築竣工検査の確認 6-4 契約者検査の確認 6-5 竣工点検の確認 6-6 管理組合への引渡書類の確認 6-7 管理組合からの受領書を取り
	1-2	チェックリストの整備		H18.8.30		
	1-3	作成した記録の保存体制・役割の整備		H18.8.30		
	1-4	顧客等に開示すべき事項・手段の整備		H18.8.30		
	1-5	一般建築士会加盟	業務・構造・設備の設計担当・工事管理担当者			
	1-6	住宅性能評価制度を利用				
	1-7	住宅性能評価制度を利用				
	2-1	経歴の確認	設計実績、本資格者等	H18.8.30		
	2-2	構造、設備設計者の確認	設計実績、本資格者等	H18.8.30		
	2-3	実施設計から現場管理体制の確認	人員、担当者の資格、担当から所長・社長の承認までの流れ	H18.8.30		
② 設計事務所の確認	2-4	構造設計の再確認	自社もしくは他の設計事務所	H18.8.16		
	2-4	設計事務所が保険(賠償責任保険)に加入				
	3-1	経歴の確認	施工実績等	H18.8.30		
	3-2	経歴内容の確認	顧客様往後等	H18.8.30		
③ 施工会社・会社・法人の確認	3-3	現場代理人の確認	経歴、資格等	H18.8.30		
	3-4	施工者に職歴の確認	施工者として計算確認、歩掛り計算によるカット、数量の確認			
	3-4	下請業者の加入確認				
	3-4	施工者が保険(総合賠償責任保険)に加入				
④ 工事進捗管理	4-1	施工計画書の提出	杭工事 コンクリート工事	確認日 担当者	確認日 担当者	確認日 担当者
	4-2	工事写真の提出	中間検査時 工事完了時 その他	H18.11.30 H18.12.28 H18.4.30	H18.2.28 H18.3.31 H18.4.10	H18.7.11 H18.8.8 H18.8.19
	4-3	監理報告書の提出	設計事務所から毎月提出	H18.1.31	H18.6.11	
	4-4	契約結算、報告書の提出	材料、品質、数量、出納証明(LAシート、強度試験)等			
⑤ 竣工検査	5-1	建物・建物部分の確認	立会い確認	H18.10.10		
	5-2	契約者の確認	実務等々の立会い確認	H18.11.21		
	5-3	配筋検査の確認	基礎配筋の立会い確認	H18.9.19	H18.11.30 3名 H18.12.28 3名 H18.4.19 3名	H18.10.31 1名 H18.11.18 4名 H18.12.27 7名
	5-4	埋め戻し状況の確認	汚染土壌の特定が無い等立会い確認	H18.2.18		
	5-4	配筋検査の確認	各階配筋の立会い確認	H18.11.19 3名 H18.12.22 3名 H18.4.12 1名		
	5-4	中間確認検査の確認	配筋検査後速やかに躯体の状態を立会い確認			
⑥ 完成検査	6-1	竣工検査の実施	専有部、共用部の最終点検			
	6-2	消防竣工検査の確認	立会い確認			
	6-3	建築竣工検査の確認	立会い確認			